

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成16年11月18日(2004.11.18)

【公表番号】特表2000-504753(P2000-504753A)

【公表日】平成12年4月18日(2000.4.18)

【出願番号】特願平9-528116

【国際特許分類第7版】

C 0 8 G 65/26

C 0 8 G 65/10

【F I】

C 0 8 G 65/26

C 0 8 G 65/10

【手続補正書】

【提出日】平成16年1月27日(2004.1.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成16年 1月27日



特許庁長官殿

1. 事件の表示

平成09年特許願第528116号

2. 補正をする者

氏名（名称） バイエル・アントウエルベン・エヌ・ベー

3. 代理人

住所 〒540-0001
 大阪府大阪市中央区城見1丁目3番7号 IMPビル
 青山特許事務所
 電話 06-6949-1261 FAX 06-6949-0361

氏名 弁理士 (6214) 青山 葵



4. 補正対象書類名 明細書および請求の範囲

5. 補正対象項目名 明細書および請求の範囲



方査 佐藤

6. 補正の内容

I. 明細書の補正

- (1) 第10頁下から第6行の「数100」を『数百』に訂正する。
- (2) 第10頁下から第1行の「数1000」を『数千』に訂正する。
- (3) 第23頁第2行の「不安定化」を『非安定化』に訂正する。

II. 請求の範囲の補正

別紙の通り。

以上

(別紙)

請求の範囲

1. (a) 二重金属シアン化物 (DMC) 触媒、

(b) 連続的に添加される開始剤 (S_0) 、および

(c) 場合により、最初に装填される開始剤 (S_i) 、

の存在下でエポキシドを重合することによりポリエーテルポリオールを製造
することを含んでなる方法であって、

上記 S_0 が使用する全開始剤の少なくとも約 2 当量 % を占め、かつエポキシ
ドと S_0 が重合中に反応器に連続的に添加されることを特徴とする上記方法。

2. 請求項1に記載の方法により製造されたポリエーテルポリオール。

3. 請求項2に記載のポリエーテルポリオールから得られたポリウレタン。